

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設及び阿波保健福祉センター・浴室棟
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市山北520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 植月 優
(3) 公の施設の所管部署	津山市農林部 ビジネス農林業推進室
(4) 指定期間	平成31年4月1日から令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	総利用者数 38,805人(前年度44,133人) (内 訳) 飲食・宿泊等施設利用者数 7,227人(前年度10,204人) 温泉施設利用者数 31,578人(前年度33,929人)
(2) 事業の内容	温泉施設、飲食・宿泊施設の管理・運営

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 47,776千円(前年度57,406千円) 指定管理料収入 13,402千円 利用料収入 31,178千円 受取負担金 2,767千円 その他の収入 429千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 53,040千円(前年度64,334千円) 主な支出 人件費 17,616千円 需用費 20,046千円 役務費 1,224千円 委託料(施設管理) 3,034千円 使用料及び賃借料 1,066千円 負担金 1,903千円 原材料費 6,808千円 備品購入費 46千円 公租公課 1,297千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの料理プランを作り宴会客等の集客に努めた。また、マイクロバスでの送迎サービスを行い、団体客や遠方からのお客様に対して利便性の向上を図った。 ・地域の交流を目的として阿波ふるさとふれあい納涼星空祭りに出店した。また、利用促進として秋季に開催があったスローライフ列車の乗客へ向けて日帰り温泉入浴プランを作成し、最寄駅から施設までの送迎を行った。 ・Facebook を活用して、利用者へ施設や料理、地域の情報等を積極的に発信した。 ・加茂のめぐみ荘からの料理注文を受け配達を行うことで、増収に努めた。 ・めぐみ荘と入浴共同スタンプカードを導入し施設の相互利用と利用促進を図った。また、入浴客に向け、毎月26日に風呂の日イベントを開催した。 ・7月から9月にかけて、台風の影響により宿泊等のキャンセルや温泉施設の休館が発生した。2月下旬から、老朽化した檜風呂の改修工事により入浴設備を10日間休業した。3月には、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、宿泊・宴会共にキャンセルが発生した。これらのことから、収支は赤字となった。 <p>上記のことから、厳しい経済状況が続く中で、利用者の安全を第一に良好な業務を推進したものであり、次年度では、利用促進を図り、施設の設置目的を果たしつつ収支の改善に努めたい。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、入浴客を中心にアンケートを実施した。概ね良好な意見が多かった。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>指定管理期間の初年度であり、事業者が近隣地域で運営している本市の指定管理施設との連携を図るなど、新しい施策に取り組んだものの、台風や入浴設備の改修、新型コロナウイルス感染症などの影響から、利用者数及び利用料収入は前年度より減少した。</p>

	<p>令和2年度においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための休館措置や県外客の受け入れ自粛、地域でのイベントの中止など、営業に多大な影響を受けているところであるが、施設の設置目的が図られる運営を期待する。</p>
--	---